

# こうして生まれたのがCS(コミュニティ・スクール)委員会です！

三鷹市では現在、連雀学園、東三鷹学園、おおさわ学園、三鷹の森学園、鷹南学園、にしみたか学園、そして我が三鷹中央学園の7学園それぞれにCS委員会が設置されています。

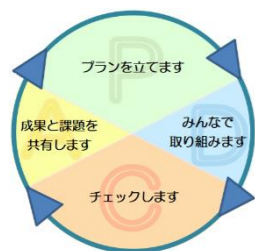


それで、CS委員会ってどんなことをやっているの？

毎年度、少しずつ実情や必要性に合わせて改編してきました。今年度は昨年度と同じ「評価」「支援」「防災」「広報」の四つの柱に加え、「パワーアップアクションプラン」の改訂に取り組みます。

## 評価

毎年保護者と児童生徒（小学4年生以上）にアンケートを実施しています。11月にはアンケートのご協力ありがとうございました。アンケートに答えていただいた一人一人の声、学園・学校の姿を決める大変重要な下地になります。



## 支援

保護者・地域の人財を活用して、授業のサポートをする「学園学習ボランティア」を運営。小学校一年生から中学三年生まで、先生方からの依頼を受けてボランティアでお手伝いしています。例としては

- ・地域安全マップなどの校外引率
- ・読み聞かせ
- ・家庭科・図工・音楽などの授業サポート等



## 防災

三鷹駅周辺住民協議会、連雀地区住民協議会の防災会議に出席し、情報を報告しています。9年間の系統的な防災教育での学習を生かして、地域で活躍する学園生を応援しています。



## 広報

CS委員会の活動を広く知っていただくために年に数回、広報紙を出しています。今年度はその他に、学園と地域のイベントと一緒に掲載したカレンダーの作成に着手します。配布は来年度を予定しています。お楽しみに！



## パワーアップアクションプラン改訂

「パワーアップアクションプラン」とは？

「こんな子どもに育てたい」「そのためには何をしたらいいの?」。CS委員会や先生方と熟議を重ね、保護者アンケートや児童・生徒アンケートも参考にして丁寧に練り上げたプランです。

- \*すすんで学ぶ人
- \*感謝と思いやりを持つ人
- \*たくましい心と体をもつ人
- \*地域・社会に貢献する人

この四つを軸に、学校・子ども自身・家庭・地域それぞれで取り組む課題を提案しています。「あいさつをしよう!」「朝ごはんを食べよう」「読書の習慣をつけよう」など具体的な内容にしています。

策定から数年が経過し、新しい学習指導要領の導入や学習環境、私たちの暮らし方にも少しずつ変化があります。そして今、コロナ禍に直面しています。今回の改訂には、プランを読み直すとともに、より親しみやすいアクションプランにしたいという狙いがあります。

項目	内容
すすんで学ぶ人	学習意欲が高く、自ら学び、探究する姿勢をもち、主体的に学習に取り組む。
感謝と思いやり の心をもつ人	感謝の心をもち、思いやりを持って他者と関わり、協力し合う。
たくましい心と 体をもつ人	健康でたくましい心と体を持ち、困難に打ち勝つ力をつける。
地域・社会に 貢献する人	地域や社会に貢献する姿勢をもち、責任感を持って行動する。

CS委員ってどんな人たちが  
やっているの？

今年度のCS委員会のメンバーです。  
よろしくお願いいたします！

各学校の校長先生・PTA代表・元PTAと、青少年対策委員会・交通対策委員会・住民協議会の代表、民生委員や保護司、地域子どもクラブやおやじの会の代表、大学の先生など、この地域に住む様々な方々がそれぞれの立場で関わっています。

